

## 「『西豪州とのマラソン交流』 パースマラソンで兵庫代表が活躍！」 西豪州スポーツ関係者と親善を深める ～兵庫県西オーストラリア州事務所からの報告～

兵庫県と姉妹提携を結ぶ西オーストラリア州で6月15日に行われた「パースマラソン」(約900名参加)に、昨年の神戸マラソン上位入賞者の出原啓太選手、齋藤公美選手が県代表として参加しました。同州とは、神戸マラソン第1回大会よりマラソン交流を続けており、隔年で上位入賞者の派遣、受け入れを行っています。

今回の大会では、兵庫の2選手及びマラソン交流が現地新聞で大きく報道されるとともに、会場では兵庫の2選手がトップアスリートとして紹介されました。

マラソン結果は、齋藤選手は女子3位、出原選手は男子12位と大健闘でした。

また、男子優勝者であるロベルト・ブュッシ氏(昨年度神戸マラソンに派遣、23位)が「神戸マラソンとは違い、パースでは優勝できて嬉しい」と優勝インタビューで語るなど、兵庫県と西オーストラリア州の交流がクローズアップされました。

マラソン参加の前後には、2選手は西オーストラリア州マラソンクラブ主催の交流会に参加し、他のランナーや州政府関係者と懇親を深めるとともに、ウォルドロン・スポーツ・レクリエーション大臣、船山光一在パース日本国総領事を表敬訪問し、今後のマラソン交流の継続を確認するなど兵庫県と西オーストラリア州との親善を深める有意義な訪問となりました。

マラソン選手との交流



スターターを務める  
県西オーストラリア州事務所長



試合後の出原・齋藤両選手



表彰式



※詳細についてのお問い合わせは

(公財)兵庫県国際交流協会 企画広報課, 交流・協力課  
TEL 078-230-3267 まで

